

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

### 1 目指す姿と数値目標

ミッション・ビジョン

知識の集約により顧客の業務に革命をもたらし、顧客の資産に価値向上を実現する

### 2 中長期の経営戦略

#### 1. 不動産からあらゆる資産へ

投資用不動産から企業・公共不動産、事業用施設・固定資産、都市基盤・インフラへビジネスドメイン拡大。新たな顧客創造を実現

#### 3. 斬新なクラウド創造

最先端情報技術を応用し、究極の業務効率化と効果的な知識集約を実現する新クラウドサービス開発に挑戦

#### 2. 挑戦と変革の経営

情報技術の進歩に対応して技術・事業を研鑽し変革。中長期人材育成とパートナー企業連携強化に取り組む

#### 4. クラウド収益の拡大

@propertyのERP提案による案件大型化と、複数新サービスの立ち上げで収入源多様化を推進

### 3 対処すべき課題

#### ① 案件営業力・執行力強化

- ・顧客業務理解に基づく提案型営業の推進と営業人材育成
- ・ソリューション案件の確実な消化と人員体制の強化
- ・不動産投資業務やCRE戦略への営業人材の精通向上

#### ② PDB-Platform競争力維持

- ・REIT・ファンド市場での業界標準地位確立継続
- ・一般事業会社等での市場シェア拡大推進
- ・AI等先端技術導入と費用対効果を見極めたプロモーション活動

#### ③ ガバナンス体制強化

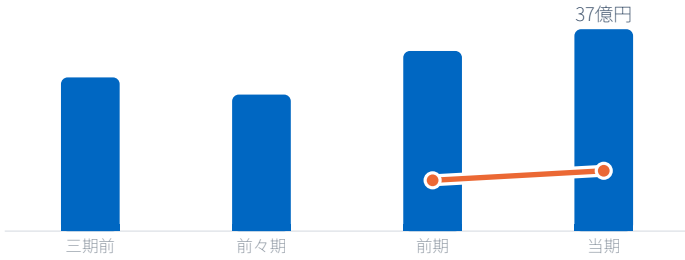
- ・コーポレート・ガバナンス及びコンプライアンス充実
- ・内部統制、情報セキュリティ、事業継続管理の強化
- ・業容拡大に対応した組織・業務体制整備

### 面接で使えるポイント

- ・不動産資産規模約1,500兆円の法人・公的不動産市場でREIT・ファンド分野はデファクトスタンダード確立。
- ・第二創業期に突入し、@propertyからの収入依存から連結子会社と新サービス拡大で収入源多様化ヘシフト中
- ・2025年3月期の経営コンセプト『原点継承×仕組革新』で、パブリッククラウドの根幹維持と時流対応の変更を両立

証券コード 4389

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

|               |                |                     |
|---------------|----------------|---------------------|
| 連結売上高<br>37億円 | 営業利益率<br>29.9% | 財務健康度<br>90点 / 100点 |
|---------------|----------------|---------------------|

将来性 晴れ / 就活偏差値 58.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
776万円

情報・通信業内 122位/592社

平均年齢  
45.6歳

情報・通信業内 45位/593社

平均勤続  
5.4年

情報・通信業内 355位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに

プロパティデータバンク株式会社の事業概要

…

主力事業・セグメント

・ 情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・ 営業利益率29.9%と高い収益性
- ・ 財務健康度90点と財務基盤が健全
- ・ 将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 光通信株式会社がプロパティデータバンク株式会社<4389>株

